

2017.5.

2017年度 おかたん子育てカレッジ
「子どもといっしょに運動会」—忍者の修行にいこう—
企画及び実施報告

岡山短期大学 幼児教育学科
非常勤講師 西谷光正

1 目的

一年間の幼児の体育に係る学習をもとに運動遊びの指導を計画・準備して、実際に指導を行う。そして実践やその反省を通じて、保育者としてどんな力が求められるのかを実感したり考えたりして、これからの学習・研究活動や実習を主体的・具体的に取り組んでいくことができるようにする。

2 目標

・学生

それぞれの運動遊びの技術的内容を分析し、その技術の指導方法やつまづいている子どもの原因とその解決のための手立てを考えることができる。また、それを年齢や発達状況に応じて実践することができる。

・子ども

「やってみたい。」と、意欲的に取り組むことができる。ひとりで、また友だちと協力して最後まで楽しむことができる。活動の終了時には「やったよ。」と、達成感を持つことができる。

3 運動会の「大きな流れ」

「忍者になるために、修行に行こう。」というテーマで構成する。準備運動から修行の修了まで自主的・自覚的に取り組むことができるようにする。

子どもたちが、運動会前日（前々日）からその「修行」を楽しみにして参加し、当日は忍者になるための「修行」と見立てた様々な運動遊びに挑戦する。そして園や自宅に帰ってその成果を友だち・先生と確かめ合ったり、家族の人に報告したりすることができるようにする。

子どもたちにとって、単に運動遊びをしに岡山短期大学に行ったということではなく、物語の主人公となって一日活躍するということにしたい。

4 幼稚園・保育所・保育者、家庭との協力

幼稚園・保育所・保育者

事前に内容や当日の流れについて説明し、理解してもらっておく。特に子どもたちが目的を持って、また修行をしたいという気持ちを持って参加できるように、保育者の方から子どもたちへの話をしていただく。また家族の人への説

明も願います。

各家庭

家庭でも話題にしてもらい、意欲付けにする。当日、元気に家をでかけられるように、また帰宅後子どもたちの家族の人へのお話（振り返り）ができるように支援していただけるようにする。

5 実施

「子どもといっしょに運動会」を開催した。

親子参加・団体参加者数（約 180 名）

平成 29 年 5 月 26 日（金）9:25～11:10 岡山短期大学体育館

子育て相談コーナー（11:30～12:00）

6 実施内容



忍者学校の校長先生



リズム体操



屋根走り



壁抜けの術



乳児コーナーの様子



クモの巣抜け



抜け穴掘り



子どもと一緒に運動会の様子①



子どもと一緒に運動会の様子②

7 成果と課題

「忍者になるために、修行に行こう。」というテーマであったため、参加者から好評を得た。予想以上に参加申込数が多く、お断りをした幼稚園・保育所も多数あったため、運営方法について検討する必要がある。また、学生達は、準備運動から運動終了（修業の修了）まで子どもそれぞれに対して自主的・自覚的に指導することが出来た。